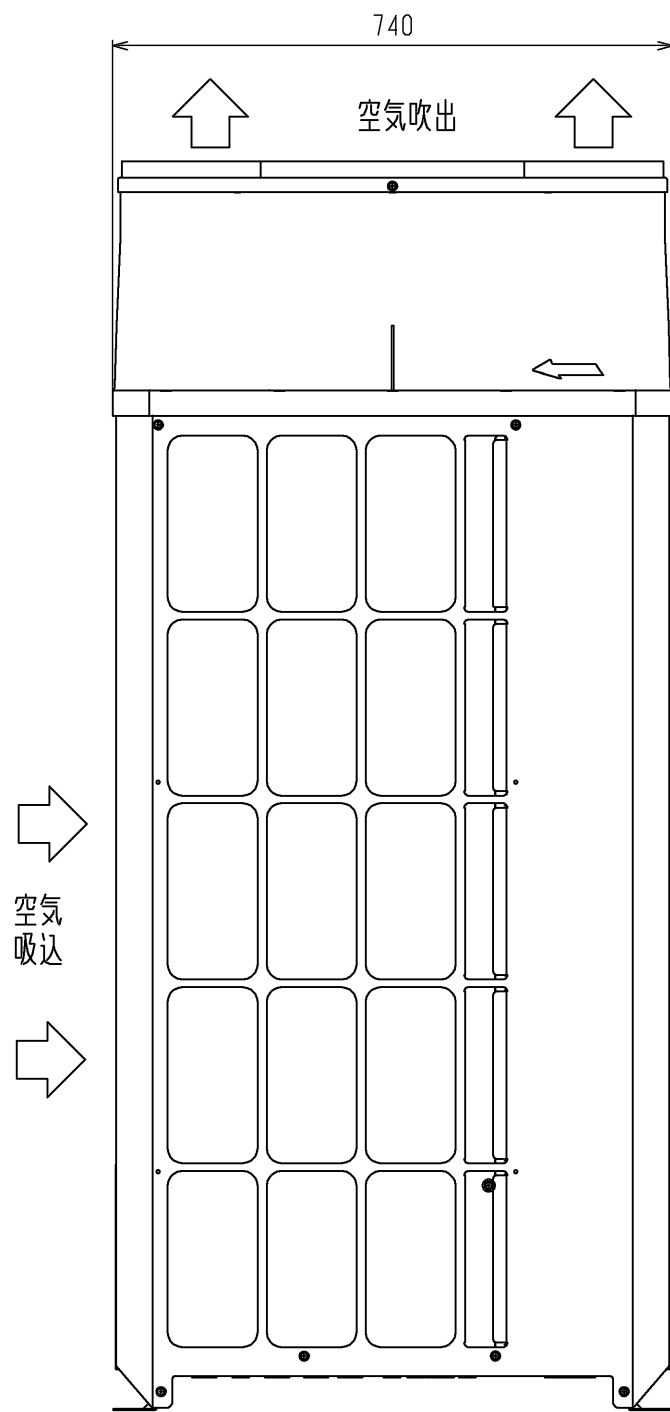
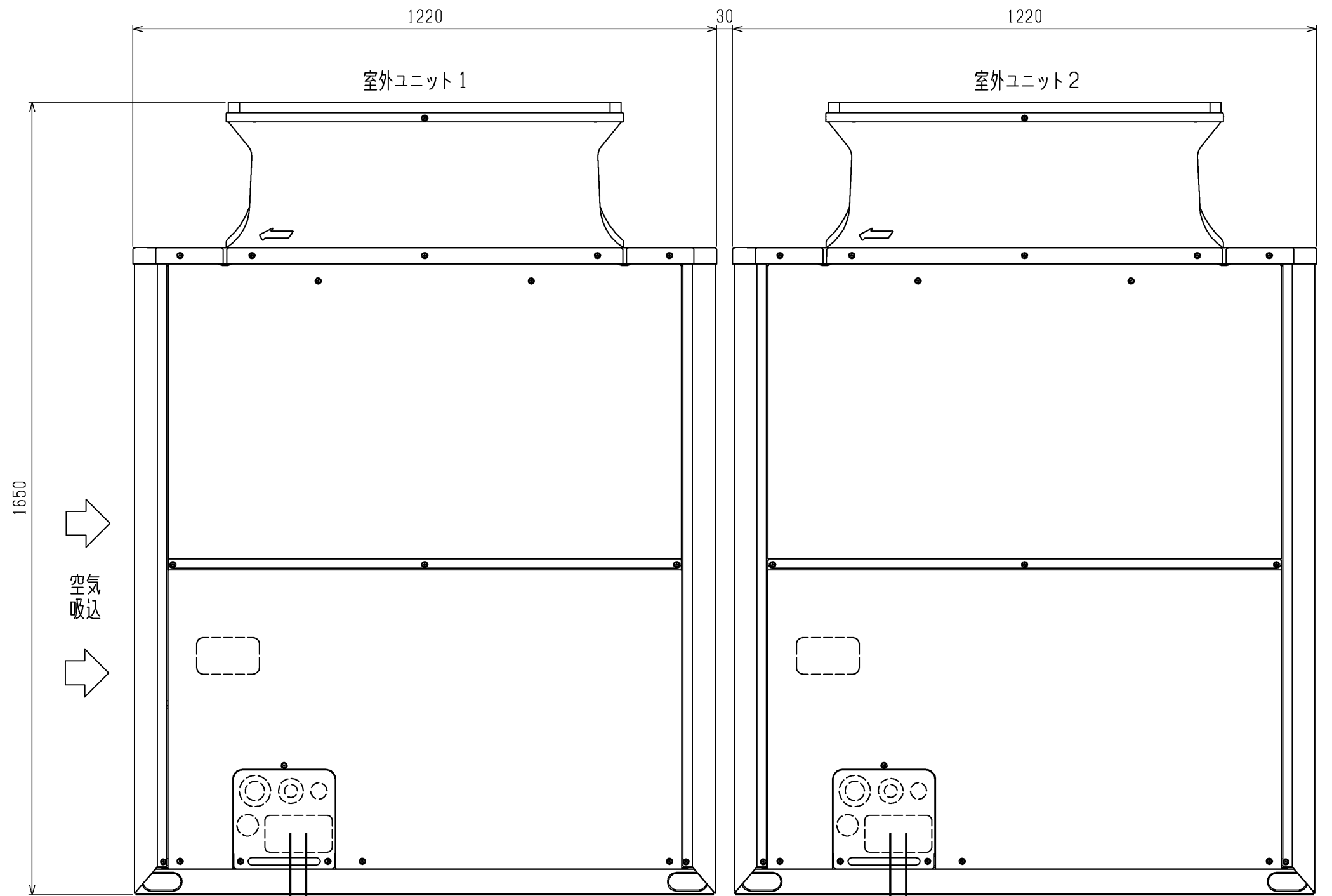


設備用パッケージエアコン仕様書 <ファシリアDDシリーズ>				台数	記号
セット形名	PFHV-P800DMJ3	室内	PFAV-P800DMJ3	室外	PUHV-P400SDMJ3 (-BS, -BSG) × 2
御使用先	殿			法定冷凍トン/台	4.98 × 2
弊社工事番号				製品質量(概算) kg	室内 430 室外 221 × 2
始動方式	インバーター				
電 源	V/Hz	三相 200V/50Hz			
能 力	kW	冷 房	暖 房	暖房低温	
		71.0(80.0) ()は最大	80.0(90.0) ()は最大	71.0	
消費電力	kW	21.1	21.7	33.0	
運転電流	A	68.3	70.5	-	
運転力率	%	89	88	-	
室 内	風 量	m ³ /min	260		
	機外静圧	Pa	100		
	電動機出力	kW	7.5		
	消費電力	kW	3.64	3.64	-
	運転電流	A	12.8	12.8	-
	始動電流	A	-		
吸込空気	乾球温度	°C	27.0	20.0	20.0
	湿球温度	°C	19.0	-	-
	運転音 PWL	dB	82	82	-
室 外	風 量	m ³ /min	210 × 2		
	電動機出力	kW	0.46 × 2 (送風機)		
	消費電力	kW	17.4	18.0	-
	運転電流	A	55.5	57.7	-
	始動電流	A	15 (個別配線, 1台当り) / 30 (渡り配線)		
	吸込空気	乾球温度	°C	35.0	7.0
湿球温度		°C	-	6.0	1.0
運転音 PWL	dB	85.5	85.5	-	
圧縮機用電動機定格出力	kW	7.33 × 2 (室外)	吸込口形式 / 方向	ダクト /	背面
冷媒 / 冷凍機油		R410A / エシール油	吹出口形式 / 方向	ダクト /	上面
圧力開閉器 (高低圧)	高圧カット	MPa	4.15	冷媒配管接続方向	室内 右・左
	低圧カット	MPa	-		室外 (ユニット下面より前後左右に引出し可能)
リモコン	調節範囲	°C	<冷房> 14~30	電源・伝送線接続方向	室内 右・左
		°C	<暖房> 14~30		室外 (ユニット下面より前後左右に引出し可能)
クランクケースヒーター	W	-	ドレン配管接続方向	後	
エアフィルター(ろ材)	PPハニカム織				
塗装色	室内ユニット	マンセル 5Y 8/1 <近似色>	室外ユニット	マンセル 5Y 8/1 <近似色>	
共通事項	冷媒配管長	室外ユニット~室内ユニット間実長 165m以下			
	高低差	外機~内機	室外ユニット上の場合 50m以下 / 室外ユニット下の場合 40m以下		
		外機~外機	0.1m以下		
	延長配管径(液/ガス)	φ19.05 / φ31.75			
	使用温度範囲	室内ユニット吸込	<冷房> 湿球温度 10~25°C <暖房> 乾球温度 14~30°C		
室外ユニット吸込		<冷房> 乾球温度 -15~43°C (送風機運転中の送風機吹出し部は除く) <暖房> 湿球温度 -20~15.5°C (送風機運転中の送風機吹出し部は除く)			
特記事項					
注意事項	注1. 冷房・暖房能力および運転特性は、JISB8616:2015およびJRA4002:2016の吸込空気条件で運転した場合の値です。				
	注2. 騒音値はJRA4065:2013に基づいた値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響などの影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。				
	注3. 組み込む別売部品の種類によっては電気特性、風量、機外静圧、騒音値等が変化する場合があります。詳細は設計工事マニュアルをご覧ください。				
	注4. 室内ユニット周囲空気が露点温度23°C以上で長時間運転されると、室内ユニットの結露水が垂れて水漏れに至るおそれがあります。				
	注5. 冷房時、室外ユニット吸込温度が-15~-5°Cでご使用の場合、安定した運転のために防雪フード(吹出ダクト・吸込ダクト)を取付けてください。また、ユニット周囲を防雪ネットや防雪柵で囲うなどの対策を行ってください。				
	注6. 本製品を長く安心してお使いいただくためには定期的な保守・点検が必要です。各部品の点検・保全周期については日本冷凍空調工業会発行のガイドラインを参考にしてください。				
	注7. データモニタリング機能は、2リモコンでご使用の場合「主」に設定したリモコンのみご使用できます。				
	注8. 室外ユニットの騒音値は全室外機を稼働させた状態での値です。				
	注9. 加湿器は冷房時ご使用できません。				
	注10. 室内ユニット搬入時、アイボルトM20(4個)を現地にてご準備いただきますと4点吊りでも搬入することも可能です。				
	注11. 蒸気ヒーターを再熱ヒーターとして使用する場合は、凝縮水滞留防止ポンプ(トラップ)を必ず併用してください。なお、ポンプを設置する配管システムは専門メーカーに問合せ願います。凝縮水滞留防止ポンプ(トラップ)を設置しない場合には、ストール現象の発生によりスチームハンマー、凍結、腐食によるヒーター破損の可能性があります。				
標準外仕様					
添付図面	外形図(室内) KP94C1PC 電気配線図(室内) KP94C1Q4 機外配線図 KP94C1PW(個別配線)、KP94C1SB(渡り配線) 外形図(室外) KB94C88D(P400形)、KB94C88J(セット) 電気配線図(室外) KE94L431(P400形)				
*除外工事 据付・基礎工事、給排水工事、電気接続工事、ダクト工事、防熱工事、電源開閉器、温調・湿調用電磁弁、逆止弁、その他本仕様書に明示無き事項。					
三菱電機株式会社	日付	24-1-18	仕様書番号	WYNC3-4840-5	副番 -



左側面図



正面図

分岐管の配管サイズ

セット形名	P800DMJ3形 P1000DMJ3-F形	
構成ユニット形名	室外ユニット1	PUHV-P400SDMJ3
	室外ユニット2	PUHV-P400SDMJ3
分岐管キット形名(別売部品)	CMY-S200BKJ	
室内ユニット～分岐管	液	a φ19.05
	ガス	b φ31.75

分岐管キット～室外ユニット	ユニット形名	液	ガス
		c または e	d または f
	P400形	φ12.7	φ25.4

注1. 図を参考に配管を接続してください。各部の配管サイズは表によります。

2. 分岐管キットの傾きは、水平面に対して±15°以内にしてください。

3. 分岐管キットの詳しい接続方法は、必ず分岐管キットの取付説明書をご覧ください。

4. 分岐部手前(図中a, b部)の配管は直管部500mm以上を確保して施工してください。

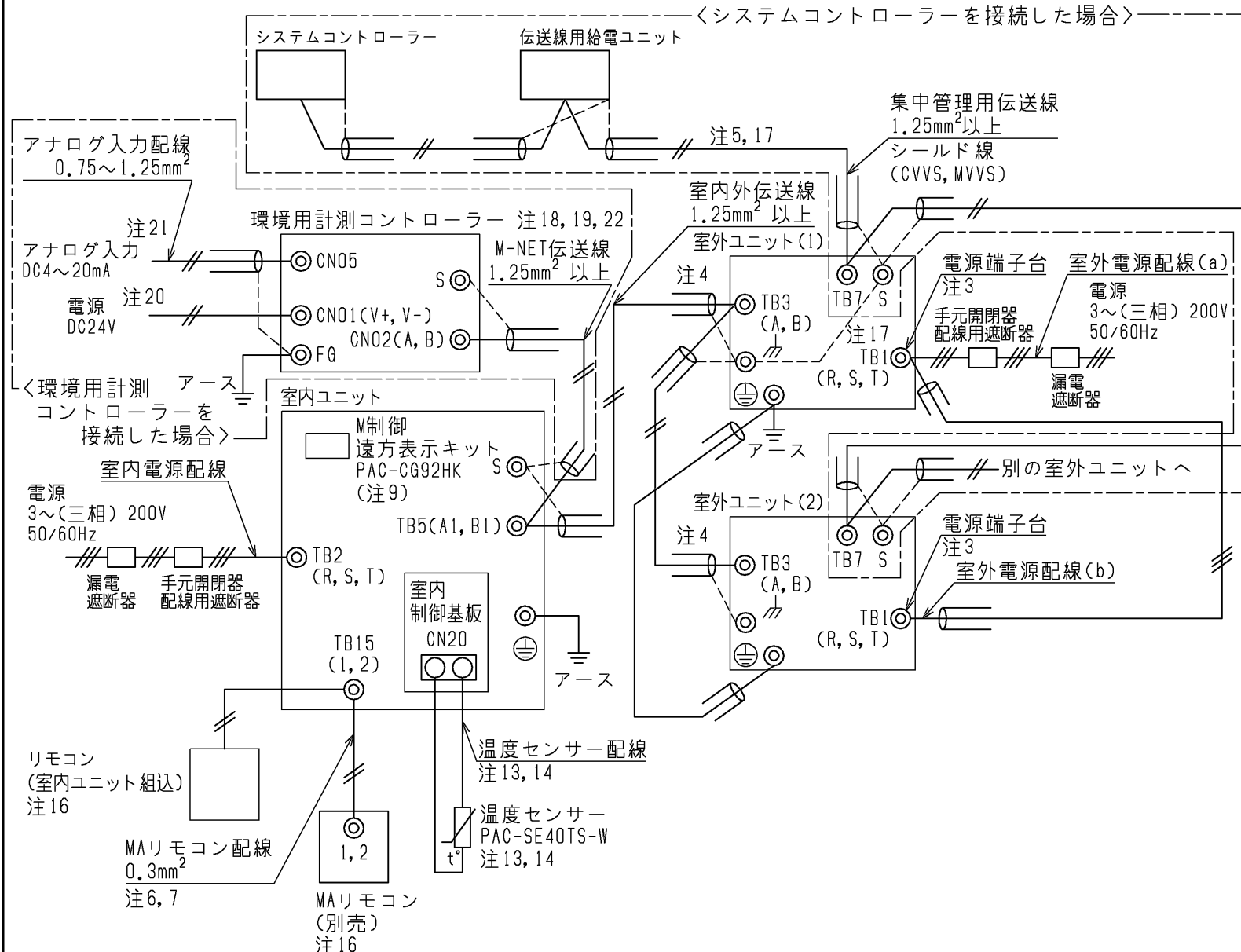
(※直管部は分岐管付属の直管配管も含めて500mm以上)

5. 分岐管は、必ず弊社別売部品をご使用ください。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE	PFHV形 設備用インバーターエアコン 室外ユニットセット外形図
	2024-01-09			
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社			DWG.NO. W KB94C88J
			REV. *	PAGE 1/1

三菱電機 パッケージエアコン PFHV-P800DMJ3 機外配線図



- 注1. 伝送線は全て2線式で極性がありません。
- ◎印はネジ端子台、□印は基板挿込みコネクタを示します。
 - 室外電源配線は、端子台TB1に接続してください。
 - 伝送線(シールド線)のシールド側は必ず室外ユニットのアース端子に接続してください。また、室内ユニットへの渡り配線(伝送線)のシールドアースは、室内ユニットの端子S(シールド)へ接続してください。(シールドアースは図中、破線にて示しています)
 - システムコントローラーを集中管理用伝送線に接続する場合、システムコントローラーの給電機能を利用してください。システムコントローラーに給電機能が無い場合は伝送線用給電ユニットを接続してください。
 - MAリモコンの配線長は最大200mまで可能です。MAリモコンペア接続時は100m以内にしてください。
 - 室内ユニットを同一グループにする場合は、グループにしたい室内ユニット間のMAリモコン線を渡り配線してください。
 - 室内ユニットを同一グループにする場合は、システムコントローラーにより登録してください。
 - M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。入出力信号配線接続要領はキットの説明書を参照してください。
 - 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
 - 漏電遮断器で地絡保護専用のものは、手元開閉器または配線用遮断器を組合わせて使用してください。
 - 過電流保護器はB種ヒューズを使用する場合について示します。
 - 温度センサー配線を使用する場合は、PAC-SE40TS-Wに付属しているケーブル(10m)を使用してください。10mを超える場合は、◎制御配線表の仕様に従って配線してください。温度センサーの設置方法は、温度センサー(PAC-SE40TS-W)の据付工事説明書と室内ユニットの据付工事説明書を必ず参照してください。
 - シールド線にて延長される場合は、次の据付条件に従って配線してください。
 - 動力線(強電系)とは、300mm以上離してください。
 - インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
 - シールド線は、室内ユニットのアース端子へ接続してください。
 - 製品の故障、電源配線不良などにより大電流が流れた場合、製品側の遮断器と上位側の遮断器が共に作動することがあります。設備の重要度により電源系統を分割するか、遮断器の保護協調をとってください。
 - M-NETリモコンは使用できません。
 - M-NET集中管理用伝送線のシールドは、一点アース処理が必要です。給電機能を有するコントローラーまたは伝送線用給電ユニットから給電する場合は、室外ユニットのS端子(シールド)とアース端子は接続せず、給電する装置側でアース処理を実施してください。詳細は、システムコントローラーの据付工事説明書を参照してください。
 - 環境用計測コントローラー(PAC-YG63MC1)は別売部品です。
 - 環境用計測コントローラーは防水構造ではありません。必ず屋内の制御盤内に設置してください。本体サイズは200(W)×120(H)×45(D)mmです。本体周囲に100mm以上のスペースを設けてください。
 - DC24V電源には供給の一次側にバリスタ、アレスタ、ノイズフィルター、ヒューズなどで構成される回路を取付けてください。
 - アナログ入力によるデマンドは多段デマンドとなります。
 - アナログ入力を受けてから環境用計測コントローラーがデマンド信号を出力するまで最大1分間の時間遅れが生じます。また、デマンド出力から実際にユニットの能力に反映されるのにも時間遅れが生じます。
 - デマンド制御を実施していても、ユニットの保護制御が優先されます。ユニットに必要な保護機能が作動して、目的とする運転容量が得られない場合がありますのでバックアップ機能が別途必要です。

①室内ユニット 電線太さ及び開閉器容量

形名	電動機出力	電線太さ		漏電遮断器 ※1	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 ※4	室内ユニット 最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFHV-P800DMJ3	7.5kW	5.5mm ²	5.5mm ²	40A ※3	40A	40A (B種ヒューズ)	40A	26.0m	21.0A

- ※1 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機NV-Cシリーズまたは、その同等品)を取付けてください。
- ※2 加熱器等を組込んで本体と同一電源にする場合は、内線規程に従って再選定してください。
- ※3 漏電遮断器は感度30mA 0.1s以下を使用してください。
- ※4 電源配線のこう長は電源から室内ユニットまでの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。

②室外ユニット 電線太さ及び開閉器容量

セット形名	室外構成 ユニット形名	電線太さ		漏電遮断器 ※6	手元開閉器		配線用遮断器	最大こう長 ※8	室外ユニット 最大電流
		電源配線	アース		開閉器容量	過電流保護器			
PFHV-P800DMJ3	(1)PUHV-P400SDMJ3	(a)60mm ²	8.0mm ²	125A ※5	125A	125A (B種ヒューズ)	125A	67.0m	113.2A
	(2)PUHV-P400SDMJ3	(b)22mm ²							

- ※5 漏電遮断器は感度100mA 0.1s以下を使用してください。
- ※6 電源には必ずインバーター回路用漏電遮断器(三菱電機NV-Cシリーズまたは、その同等品)を取付けてください。
- ※7 電源配線の太さは、ご使用になる配線種・周囲温度により異なる場合がありますので、内線規程に従って選定してください。
- ※8 電源配線のこう長は電源から第一室外ユニットまでの電圧降下2%時の電線最大こう長を示します。
- ※9 分岐後の配線長さが8mを超える場合は、38mm²の配線径を使用してください。

③制御配線

配線	電線太さ	配線の種類	総延長
室内外伝送線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m
集中管理用	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m
MAリモコン配線	0.3mm ² ※10	VCTF, VCTFK, CVV, CVS, VVR, VVF, VCT	注6
温度センサー配線	1.25mm ² 以上	シールド線 CVVS, MVVS	最大 200m

- ※10 シース付き0.3mm²ケーブルを使用してください。

④環境用計測コントローラー 電線太さ及び電源仕様

形名	電線太さ		電源仕様
	電源配線	アース	
PAC-YG63MC1	0.75mm ² 以上	0.75mm ² 以上	DC24V±10% 5W以上 リップルノイズ：200mVp-p以下 電安法準拠品を使用してください。

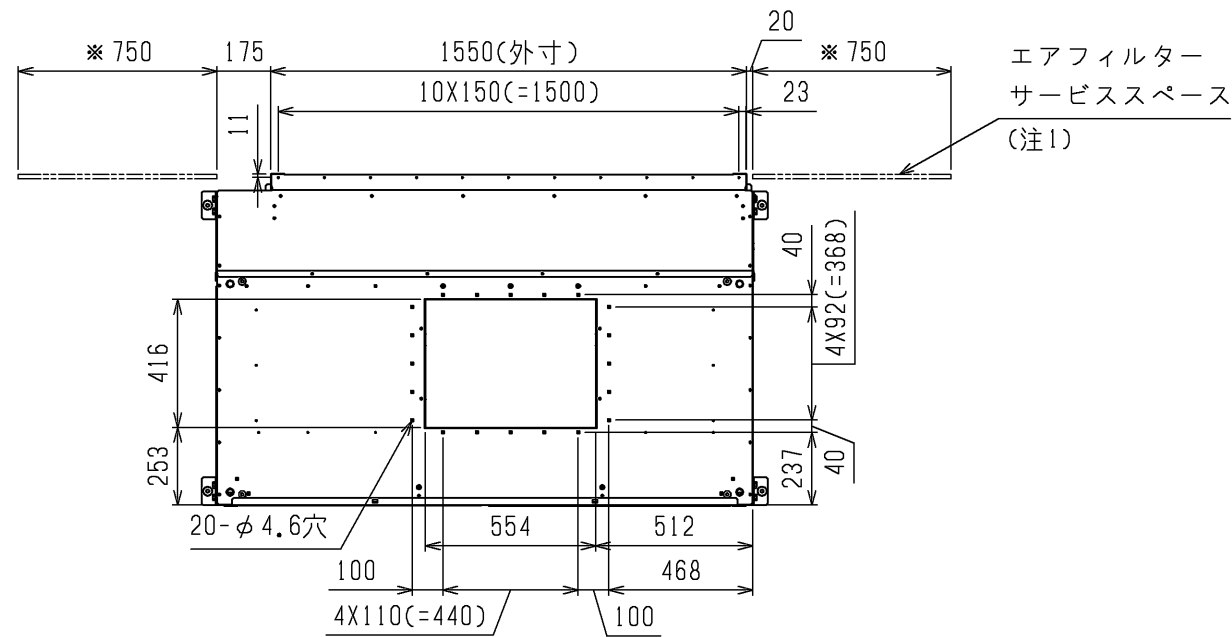
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 三菱電機 パッケージエアコン PFHV-P800DMJ3 機外配線図 (渡り配線接続)
	2024-01-09	2024-03-22	
DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS R度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KP94C1SB REV. A PAGE 1/1

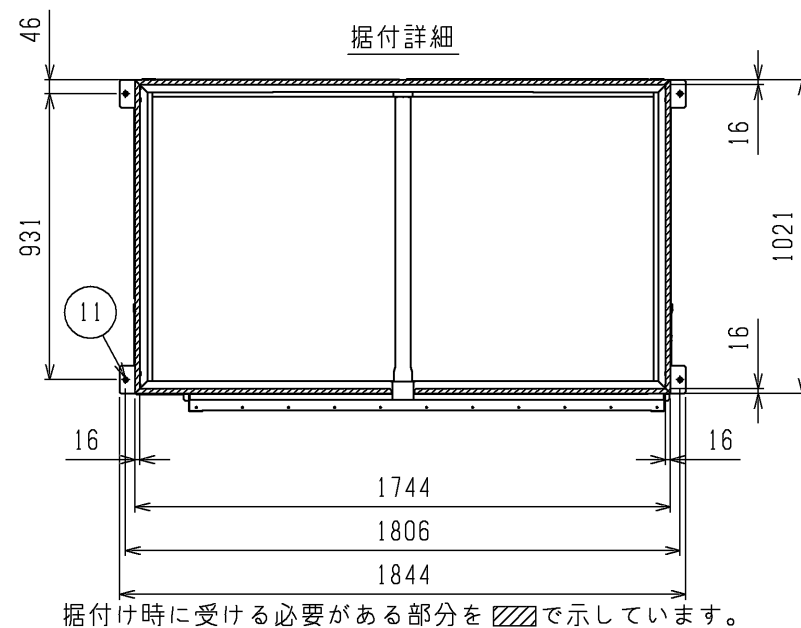
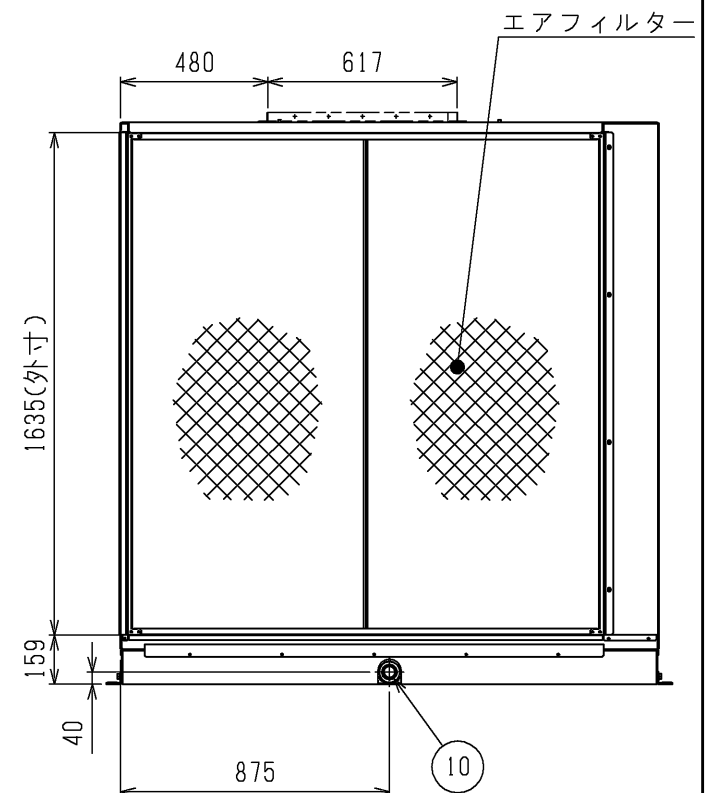
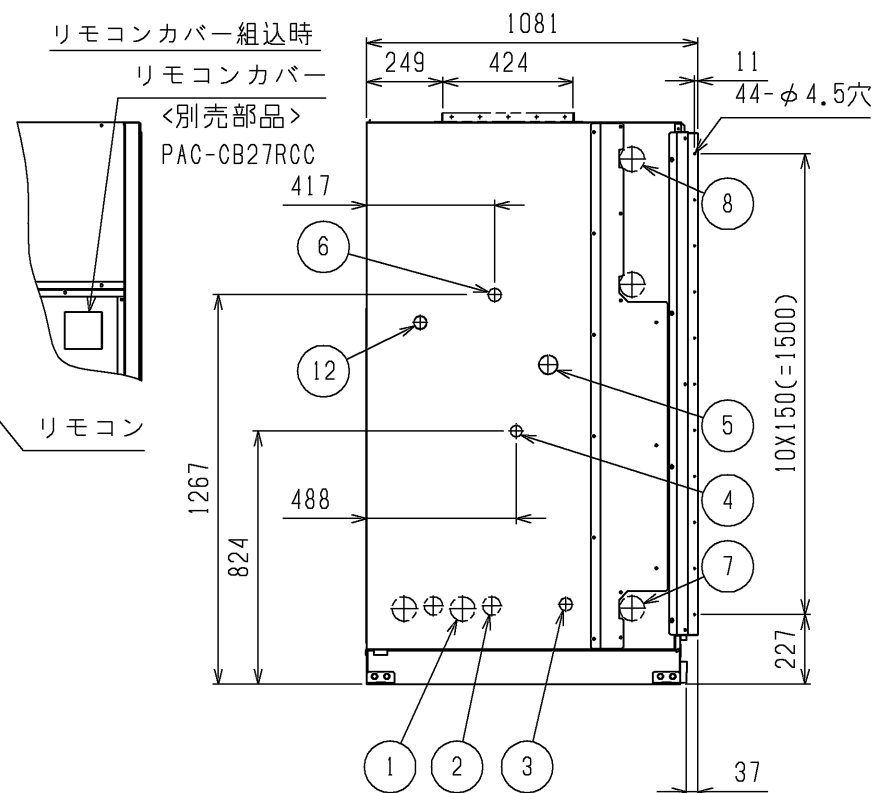
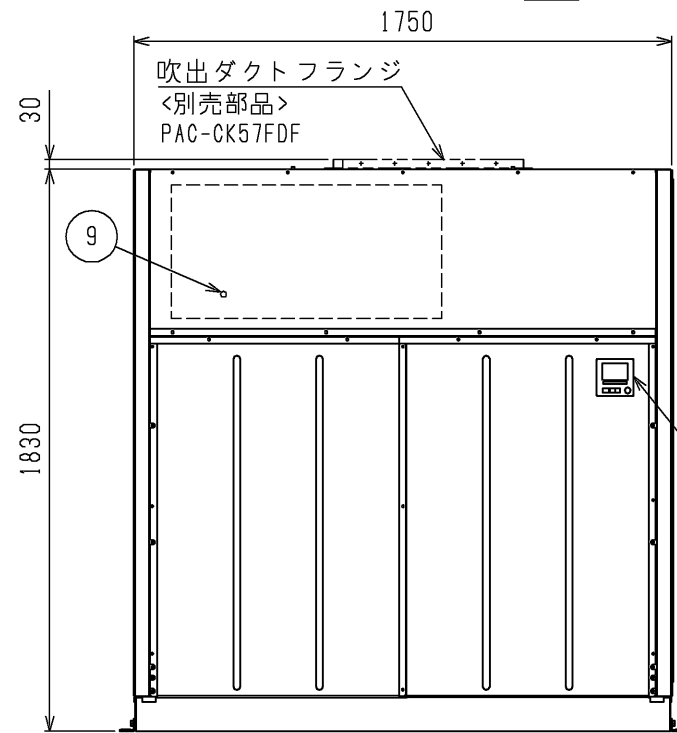
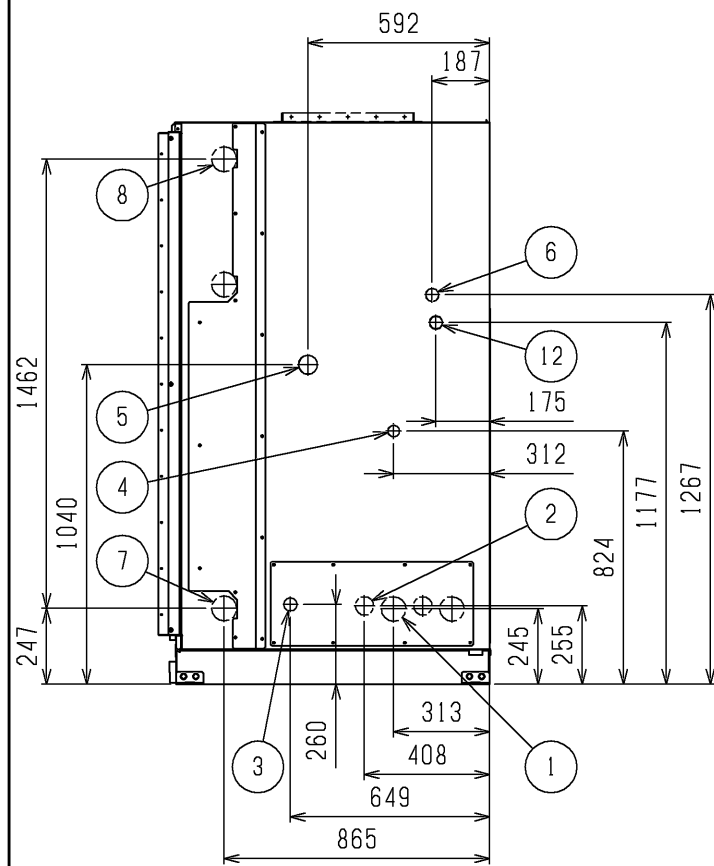
通風・サービススペース
通常最低限必要な寸法を示します。400

(注1) ※750

配管・配線等の据付工事のスペースは別途確保してください。800 (注4)

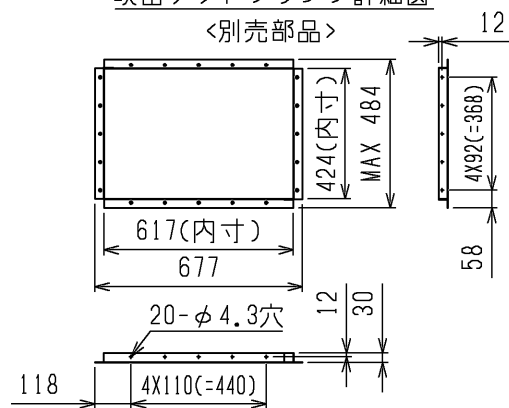


NO.	名称
1	冷媒配管<ガス>・・・φ80ノックアウト穴：φ31.75ろう付
2	冷媒配管<液>・・・φ60ノックアウト穴：φ19.05ろう付
3	加湿器配管穴・・・φ43ノックアウト穴(ペーパーパン：R $\frac{1}{2}$ 、水スプレー：R $\frac{1}{2}$ 、蒸気スプレー：Rc1)
4	加湿器配管穴・・・φ38ノックアウト穴(ペーパーパン、水スプレー、蒸気スプレー)
5	装置電源穴・・・φ62ノックアウト穴
6	遠方操作キット配線穴・・・φ43ノックアウト穴
7	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水入口・蒸気出口)・・・φ82ノックアウト穴：Rc2 $\frac{1}{2}$
8	蒸気・温水ヒーター配管穴(温水出口・蒸気入口)・・・φ82ノックアウト穴：Rc2 $\frac{1}{2}$
9	アース端子(制御箱内に設置)・・・M5ねじ
10	ドレン穴・・・Rc1 $\frac{1}{4}$
11	基礎ボルト穴・・・4-φ15
12	室内外連絡線穴、伝送線穴・・・φ43ノックアウト穴



据付け時に受ける必要がある部分を で示しています。

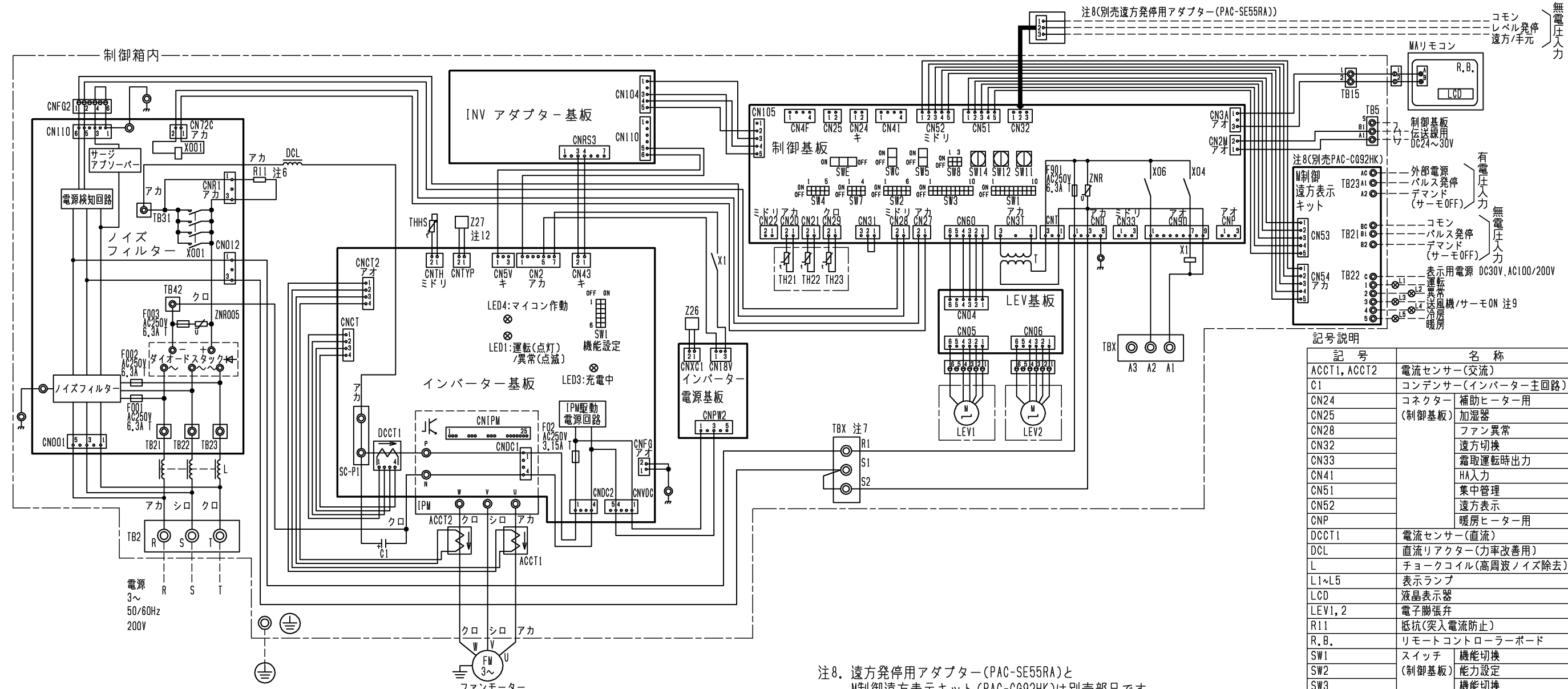
吹出ダクトフランジ詳細図



- 注1. エアフィルターサービススペース(※印)をユニットの左側面又は右側面に必ず確保してください。
2. 伝送線と電圧200V以上の配線は必ず分けた経路としてください。
3. 設置する部屋の気密性が高い場合、室内が負圧となり、部屋の扉が開かない等の問題が発生する場合がありますので、室内が負圧にならないような通気孔等を設けてください。
4. 熱交換器の交換など重サービス時にはユニットの移動が必要となります。

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE	DWG.NO. W KP94C1PC	REV. A	PAGE 1/1
	2023-11-17	2024-04-10	床置ダクト形室内ユニット外形図 PFAV-P800DMJ3			
三菱電機株式会社						



- 注1. 図中破線部分は現地工事区分を示します。
- 注2. 一点鎖線は制御箱境界を示します。
- 注3. ⊙印は端子台、⊖印は中継コネクタ、⊠は基板差込みコネクタを示します。
- 注4. 配線は、内線規程に従って接続してください。
- 注5. 電源には必ず漏電遮断器を付けてください。
- 注6. ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。取付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
- 注7. 緊急停止入力は、端子台TBX(S1-S2間)の短絡線を外して、そこに緊急停止スイッチなどを配線接続してください。

- 注8. 遠方発停用アダプター(PAC-SE55RA)とM制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)は別売部品です。
・パルス発停用スイッチ：M制御遠方表示キットに接続してください。
・レベル発停用スイッチ：遠方発停用アダプターに接続してください。
- 注9. 制御基板のSW1-5を使用用途に応じて設定してください。
送風機状態出力：SW1-5 OFF(工場出荷時設定)
サーモON状態出力：SW1-5 ON
- 注10. ルームサーモ仕様にてご使用の場合は、製品内蔵のTH21は機能しません。
別売温度センサー(PAC-SE40TS-W)を接続、または現地回路接続してください。
- 注11. 各入力の接点は微小電流用(DC12V 1mA以下)を使用してください。
- 注12. 高静圧モーター(11kW)にする場合は、インバーター基板のCNTYPに接続しているモーター識別抵抗を変更してください。また、室内基板のSW3-2をOFF→ONにしてください。モーター識別抵抗は、別売部品に付属しています。

●入力仕様(M制御遠方表示キット、遠方発停用アダプター)

機能	使用用途	信号仕様
パルス発停用 (注8) (注11)	ON/OFF指令を出すことができます。	信号仕様 ハール(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)
		200ms以上 (ハール通電時間) / 200ms以上 (ハール間隔)
レベル発停用 (注8) (注11)	ON/OFF指令を出すことができます。 レベル(無電圧a接点)	遠方/手元 ON OFF
		リモコン 運転/停止はできません / 運転操作ができます
		レベル発停用 ON OFF ON OFF 運転/停止はできません / 運転/停止はできません
デマンド (注11)	デマンド指令(サーモOFF)を出すことができます。	ハール(有電圧/無電圧a接点) (有電圧の場合) 電源: DC12V~24V 電流: 約10mA(DC12V時)

●出力仕様(M制御遠方表示キット)

機能	使用用途	信号仕様
運転	外部へ運転信号が取り出せます。	リレーa接点出力 DC30Vまたは AC100V/200V 接点定格電流: 1A 接点最小負荷: 10mA
異常	外部へ異常信号が取り出せます。	
送風機・サーモON (注9)	外部へ送風機運転・サーモON信号が取り出せます。	
冷房	外部へ冷房信号が取り出せます。	
暖房	外部へ暖房信号が取り出せます。	

●仕様(M制御遠方表示キット)

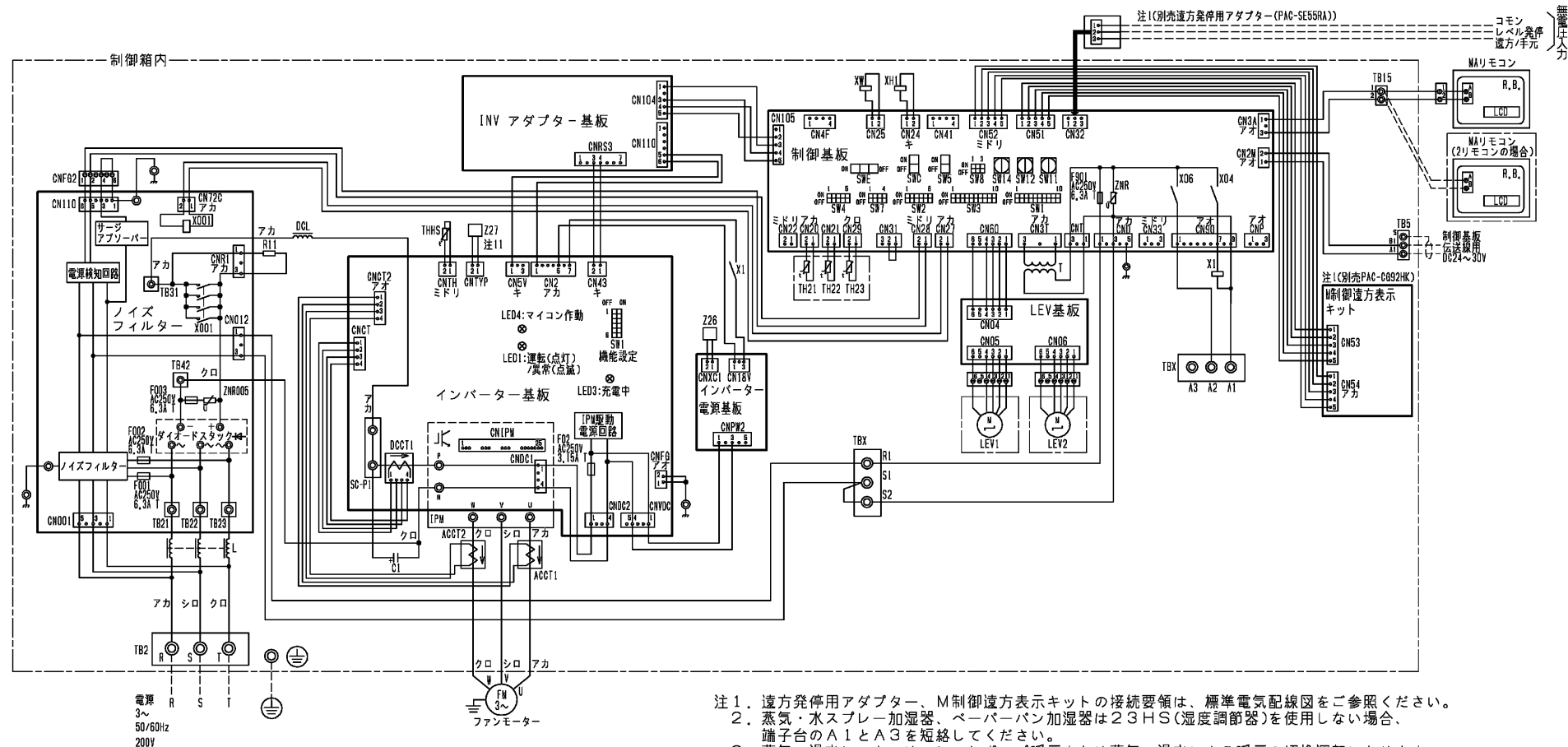
項目	内容
電源	室内基板から受電
据付場所	本体制御箱内
適合入出力伝送線サイズ(信号線)	これらに相当するもの 単線: φ0.65mm~φ1.2mm 燃線: 0.5mm ² ~1.25mm ²
信号線配線距離	外部出力: MAX100m 外部入力: MAX100m
室内ユニット接続線	10心(5心+5心)5m
接続形態	室内基板毎

記号説明

記号	名称
ACCT1, ACCT2	電流センサー(交流)
C1	コンデンサ(インバーター主回路)
CN24	コネクタ 補助ヒーター用
CN25	(制御基板) 加湿器
CN28	ファン異常
CN32	遠方切換
CN33	霜取運転時出力
CN41	HA入力
CN51	集中管理
CN52	遠方表示
CNP	暖房ヒーター用
DCCT1	電流センサー(直流)
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
L1~L5	表示ランプ
LCD	液晶表示器
LEV1, 2	電子膨張弁
R11	抵抗(突入電流防止)
R.B.	リモートコントローラーボード
SW1	スイッチ 機能切換
SW2	(制御基板) 能力設定
SW3	機能切換
SW4	機種設定
SW5	機能切換
SW7	機能切換
SW8	能力設定
SW11	アドレス設定用 1の位
SW12	アドレス設定用 10の位
SW14	分岐口No.ペアNo.用
SWC	機能切換
SWE	ファン試運転用
T	電源トランス
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TB15	MAリモコン用端子台
TB21~TB23	入出力用端子台(別売M制御遠方表示キット)
TBX(A1, A2, A3)	別売接続用端子台
TBX(S1, S2)	緊急停止用端子台
TH21	吸込み温度検出用サーミスター
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)
THHS	IPM放熱板温度検出用サーミスター
X1	電磁継電器 インバーター基板用
X001	インバーター主回路
Z26	機能設定素子
Z27	モーター識別抵抗

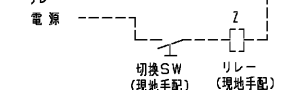
本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
2023-12-05		床置ダクト形室内ユニット電気配線図 PFAV-P800DMJ3
尺度 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. W KP94C1Q4
	REV.	PAGE 1/1

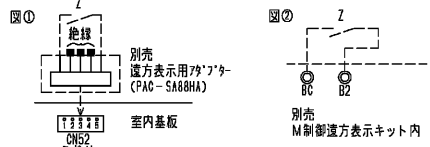


記号	名称
ACCT1, ACCT2	電流センサー(交流)
C1	コンデンサー(インバーター主回路)
CN24	コネクタ(補助ヒーター用)
CN25	(制御基板) 加湿器
CN28	ファン異常
CN32	遠方切換
CN33	霜取運転時出力
CN41	HA入力
CN51	集中管理
CN52	遠方表示
CNP	暖房ヒーター用
DCCT1	電流センサー(直流)
DCL	直流リアクター(力率改善用)
L	チョークコイル(高周波ノイズ除去)
LCD	液晶表示器
LEV1, 2	電子膨張弁
R11	抵抗(突入電流防止)
R, B	リモートコントローラーボード
SW1	スイッチ
SW2	(制御基板) 機能切換
SW3	機能切換
SW4	機能切換
SW5	機能切換
SW7	機能切換
SW8	機能切換
SW11	アドレス設定用 1の位
SW12	アドレス設定用 10の位
SW14	分岐口No.ペアNo.用
SWC	機能切換
SWE	ファン試運転用
T	電源トランス
TB2	電源端子台
TB5	伝送端子台
TB15	MARIMON用端子台
TB21~TB23	入出力用端子台(別売制御表示キット)
TBX(A1, A2, A3)	別売接続用端子台
TBX(S1, S2)	緊急停止用端子台
TH21	吸込み温度検出用サーミスター
TH22	配管温度検出用サーミスター(液)
TH23	配管温度検出用サーミスター(ガス)
THHS	IPM放熱板温度検出用サーミスター
X1	電磁継電器 インバーター基板用
X001	インバーター主回路
Z26	機能設定素子
Z27	モーター識別抵抗

- 注1. 遠方発停用アダプター、M制御遠方表示キットの接続要領は、標準電気配線図をご参照ください。
 2. 蒸気・水スプレー加湿器、ペーパーパン加湿器は23HS(湿度調節器)を使用しない場合、端子台のA1とA3を短絡してください。
 3. 蒸気・温水ヒーターは、ヒートポンプ暖房または蒸気・温水による暖房の切替運転になります。
 ※ヒートポンプ暖房と蒸気・温水暖房を同時に運転することはできません。
 下記要領に従って、SW設定、配線接続してください。
 1) SW7-1をONに設定してください。
 2) 下図のように切替SW、リレーを付けてください。(現地手配)



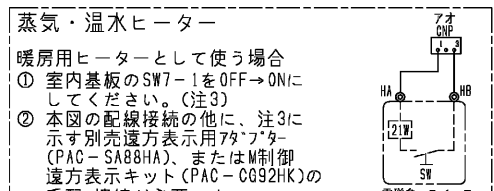
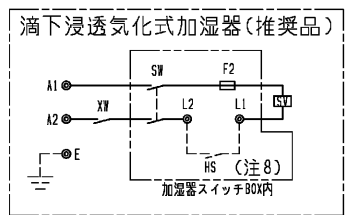
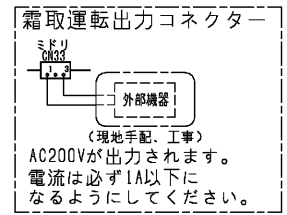
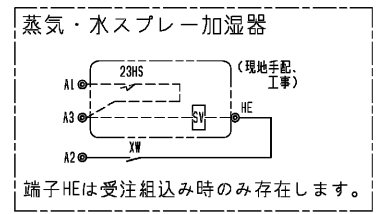
- 切替SW(現地手配)
 ONで蒸気・温水暖房(圧縮機は運転しません)
 OFFでヒートポンプ暖房(電磁弁(現地手配)は動作しません)
 ※接点が微小電流用(DC12V 1mA相当)の場合、下記リレー(現地手配)は不要です。
 直接基板へ接続してください。
- リレー(現地手配)
 微小電流対応(DC12V 1mA相当)のものを使用してください。
 ① 別売遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)を使用する場合
 下図①のように遠方表示用アダプターに配線接続してください。
 ② 別売M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)を使用する場合
 下図②のように遠方表示キット内のBC-B2間に配線接続してください。



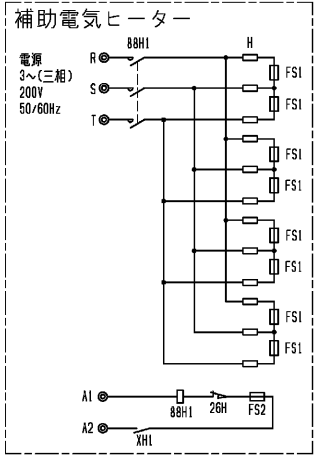
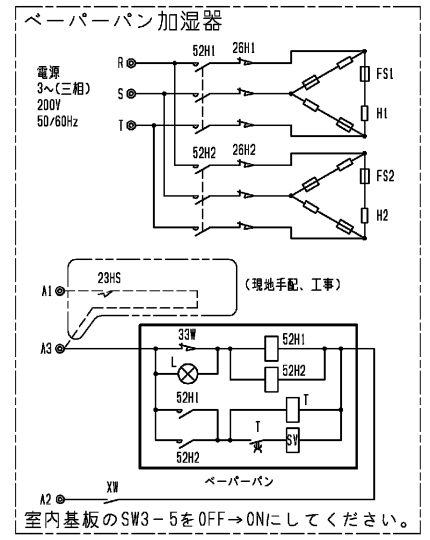
- ※ヒートポンプ暖房/蒸気・温水暖房の切替入力と、室内ユニットから出力信号(運転、異常、冷房、暖房、送風)を併用する場合は、図②に示すように、別売M制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)をご使用ください。
 この場合、遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)を用いた図①の接続は不要です。
- 3) 冷房運転時は上記切替SW(現地手配)を必ずOFFにしてください。
 ONの状態では圧縮機が運転しません。
4. 本図は主要部品組込時の配線図を示します。
 標準のみの電気配線接続は、標準の電気配線図を参照してください。
 5. 本ユニットは受注要求仕様により、本図に示す電気回路(該当部分のみ)を組込んでいます。
 6. 室内温度制御にて空調を行う際は温度センサー(PAC-SE40TS-W)を使用し、TH21は取外してください。
 7. 電源には必ず漏電遮断器を付けてください。
 8. ヒューミディスタットをご使用の際は、端子台L1、L2の短絡線を外してヒューミディスタットを接続してください。
 9. 滴下浸透気化式加湿器組込時は、蒸気・温水ヒーター、補助電気ヒーターとの併用はできません。
 10. 蒸気・温水ヒーター(再熱用)を組込みの場合、ヒーターの余熱排除のため、MARIMONにて機能設定No.58を"3"、機能設定No.71を"2"にしてください。
 運転停止後、約3分間ファンが運転継続します。
 11. 高静圧モーター(11kW)にする場合は、インバーター基板のCNTYPに接続しているモーター識別抵抗を変更してください。
 また、室内基板のSW3-2をOFF→ONにしてください。
 モーター識別抵抗は、別売部品に付属しています。

追加部品記号説明

記号	名称	備考
21W	電磁弁	現地手配
SW	スイッチ	現地手配
88H1	電磁接触器	別売付属
FS1	主回路ヒューズ(25A)	別売付属
FS2	温度ヒューズ(10A)	別売付属
H	ヒーター	別売付属
26H	過負防止サーモ	別売付属
XH1	補助電圧電器	別売付属
HS	ヒューミディスタット	現地手配
XV	電磁弁	加湿器付属
SW	補助電圧電器	加湿器付属
F2	ヒューズ<0.5A>	加湿器付属
SW	スイッチ	加湿器付属
52H1, 52H2	電磁接触器	別売付属
26H1, 26H2	サーマルカットアウト	別売付属
FS1, FS2	温度ヒューズ	別売付属
H1, H2	シーズヒーター	別売付属
23HS	湿度調節器	現地手配
T	タイマー	別売付属
SV	電磁弁	別売付属
L	断水ランプ	別売付属
33W	断水スイッチ	別売付属
XW	補助電圧電器	別売付属
MARIMON 製品本体記号説明 参照		
Z27	モーター識別抵抗	別売付属
23HS	湿度調節器	現地手配
SV	電磁弁	現地手配
XW	補助電圧電器	別売付属
23HS	湿度調節器	現地手配
SV	電磁弁	現地手配
XW	補助電圧電器	受注対応



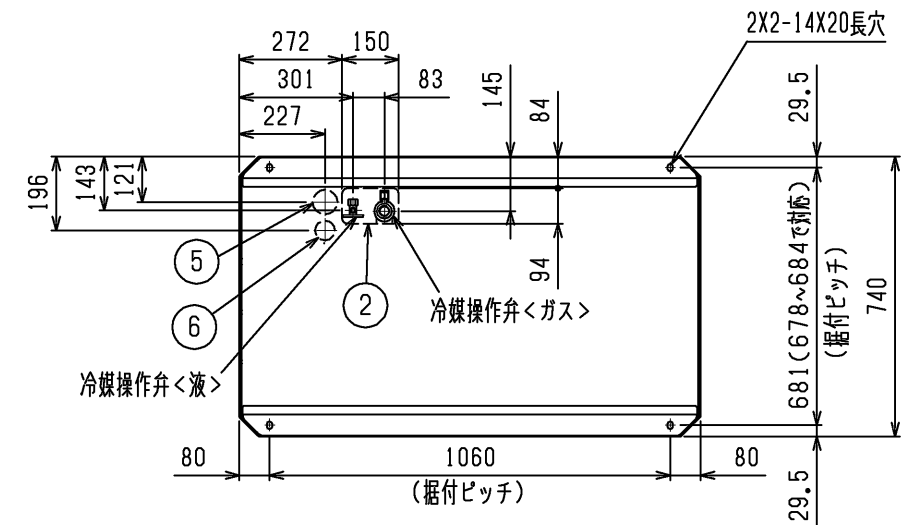
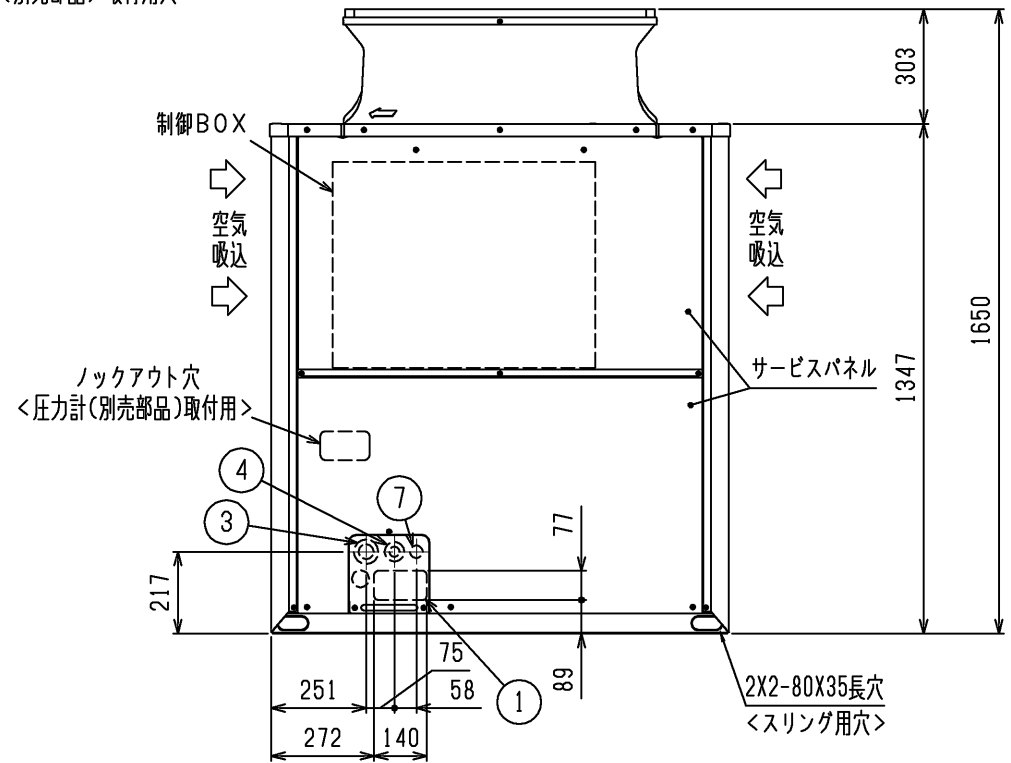
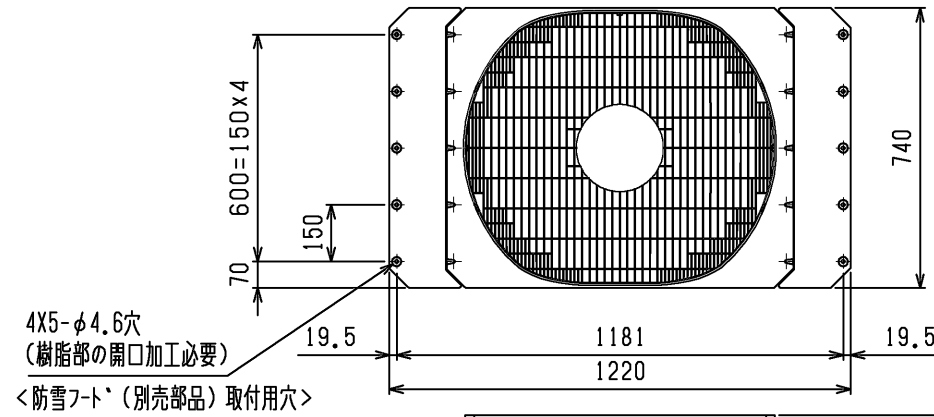
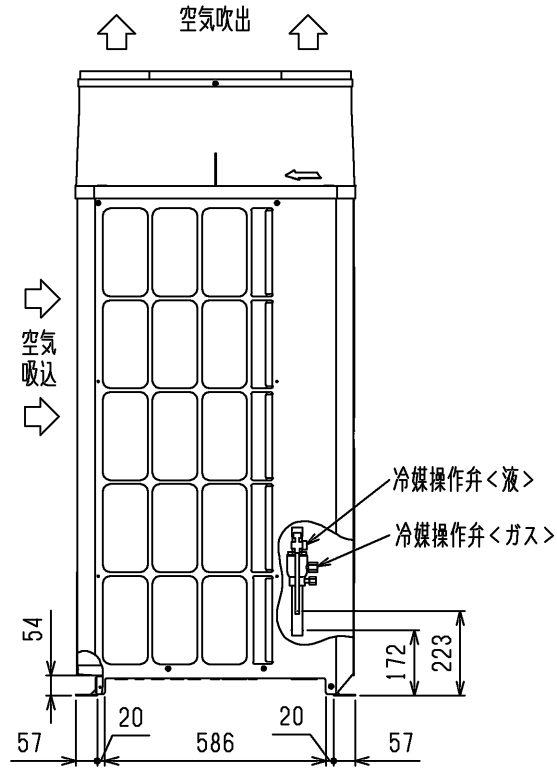
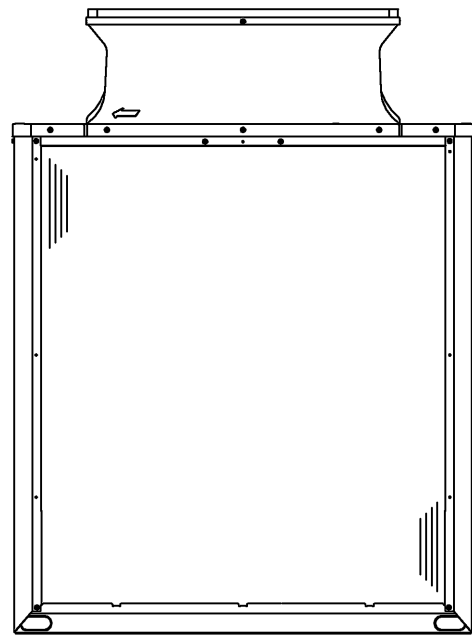
- 暖房用ヒーターとして使う場合
 ① 室内基板のSW7-1をOFF→ONにしてください。(注3)
 ② 本図の配線接続の他に、注3に示す別売遠方表示用アダプター(PAC-SA88HA)、またはM制御遠方表示キット(PAC-CG92HK)の手配・接続が必要です。
 ③ 21Wは、200V 1A以下の物を使用してください。
 ④ 端子HA, HBは受注組込み時のみ存在します。
 ⑤ 機能設定No.25を"3"にしてください。(出荷時設定は"3")
- 冷房再加熱用ヒーターとして使う場合
 ① 室内基板のSW7-1をOFF→ONにしてください。(注3)
 ② 21Wは、200V 1A以下の物を使用してください。
 ③ 端子HA, HBは受注組込み時のみ存在します。
 ④ 機能設定No.27を"3"にしてください。(出荷時設定は"3")
 ⑤ 室内基板のSW1-8(年間冷房設定)をOFF→ONにしてスイッチを付けてください。
 ⑥ 機能設定No.58, No.71の設定変更をしてください。(注10)



本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE 床置ダクト形室内ユニット主要部品組込電気配線図 PFAV-P800DMJ3
2024-01-19		
尺数 SCALE DO NOT SCALE	三菱電機株式会社	DWG.NO. WKP94N945
		REV. * PAGE 1/1

- 注1. ユニット周囲の必要空間と基礎施工時の注意事項は、(2/2)を参照してください。
2. ろう付け時は、操作弁本体へ濡れタオル等を巻き、本体温度が120℃以上にならない様にしてください。
3. 背面用網は、別売部品でご用意しています。
4. 別売部品取り付けの際は、取り付け後の外形寸法に応じたユニット間隔としてください。



接続管仕様

形名	冷媒配管径		操作弁口径	
	液側	ガス側	液側	ガス側
P400SDMJ3形	φ12.7ろう付 ※1	φ25.4ろう付 ※2	φ12.7	φ28.58

- ※1・・・現地配管を拡張して直接操作弁にろう付けしてください。
- ※2・・・施工状況に応じて管継手（現地手配）又は弊社サービス部品を使用し、現地配管を操作弁へろう付けしてください。

NO.	用途	仕様
①	配管用	前面通し穴 140×77ノックアウト穴
②		底面通し穴 150×94ノックアウト穴
③	電源配線用	前面通し穴 Φ65もしくはΦ40ノックアウト穴
④		前面通し穴 Φ52もしくはΦ27ノックアウト穴
⑤		底面通し穴 Φ65ノックアウト穴
⑥		底面通し穴 Φ52ノックアウト穴
⑦	伝送用配線	前面通し穴 Φ34ノックアウト穴

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

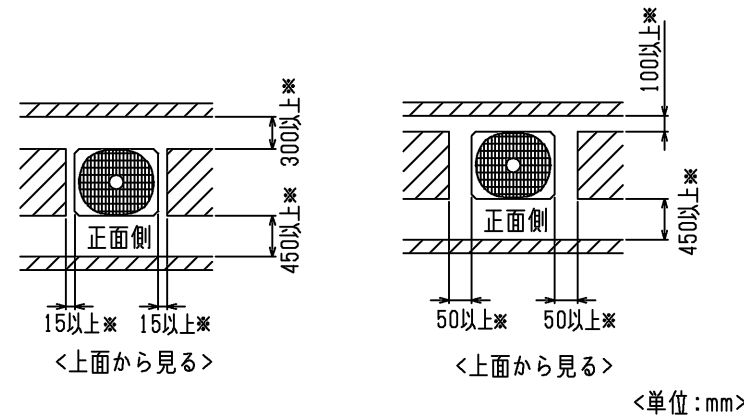
 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE		
	2024-01-09		PUHV-P400SDMJ3(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図		
三菱電機株式会社			DWG.NO.	REV.	PAGE
			W KB94C88D	*	1/2

1. ユニット周囲の必要空間

● 単独設置の場合

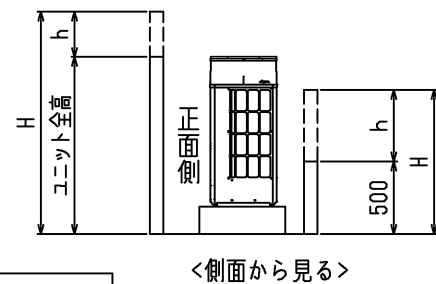
① ユニットは、下図に示す必要空間をとって設置してください。

○ 後面側、壁面まで300mm以上の場合 ○ 後面側、壁面まで100mm以上の場合



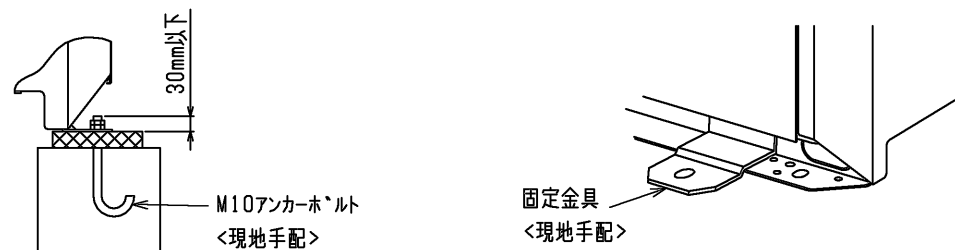
② 前後、側面の壁高さ<H>が、下記<壁高さ制約>を超える場合
<壁高さ制約>を超えた分の1/2の寸法<h/2>を図中にある
*印の寸法に加算してください。

<壁高さ制約> 正面: ユニットの全高以下
後面: ユニット底面から500mm以下
側面: ユニットの全高以下



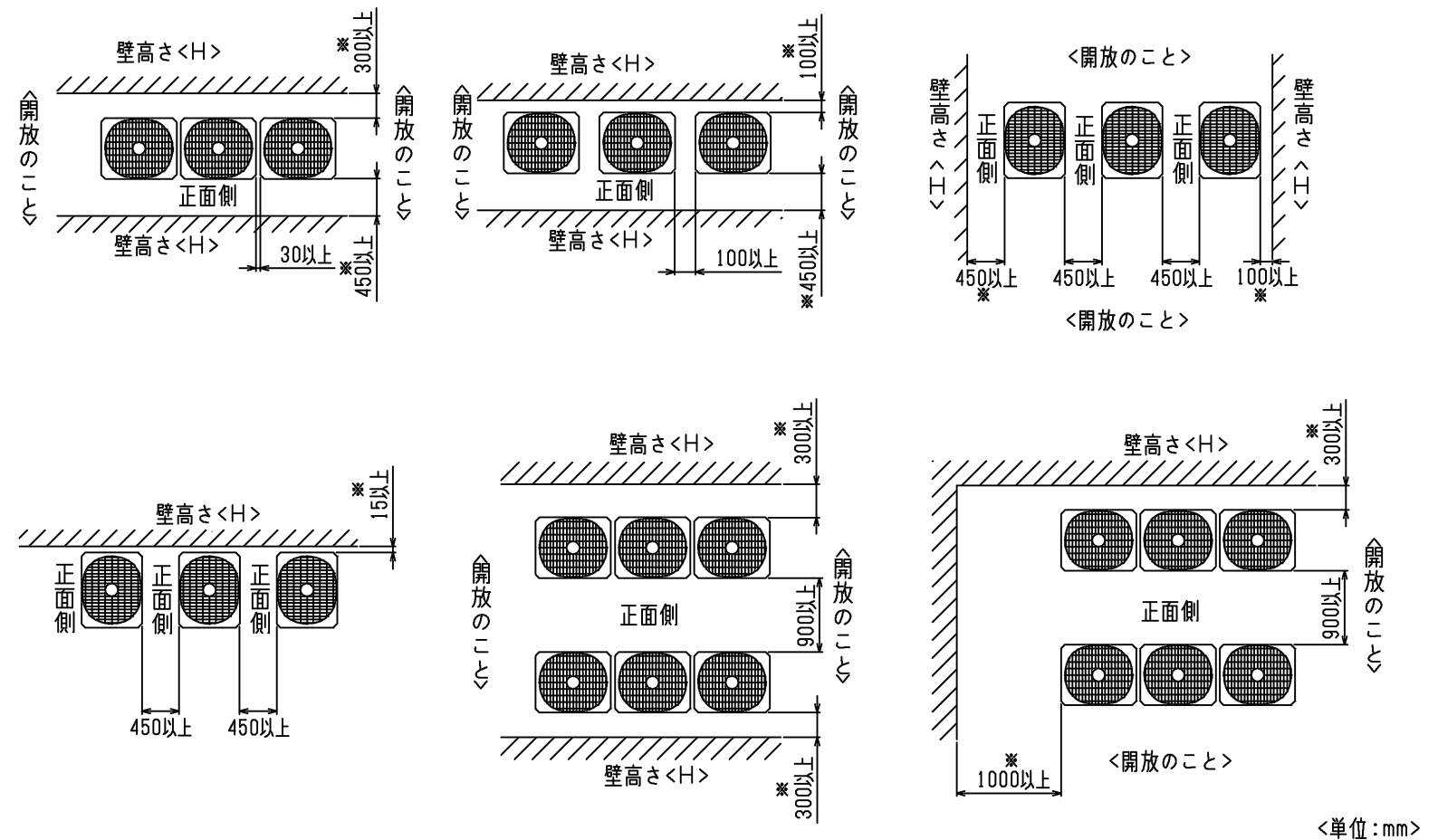
2. 基礎施工

- 基礎施工に際しては床面強度、ドレン水処理、配管、配線の経路に十分留意してください。
<運転時にはドレン水がユニット外に流出しますので、集中排水する場合は、別売の集中ドレンパンを使用してください。>
- ユニット取付部の下図コーナーを確実に受けるように基礎を施工してください。
防振ゴムを使用する場合には、幅方向を防振ゴム全面で受けるように施工してください。
- アンカーボルトの飛び出しは30mm以下となるようにしてください。
- 後打ち式アンカーボルトを使用する場合は、下図のような固定金具（現地手配）を取り付けてください。（4箇所）
- 小動物・雪・雨水などが配管・配線取だし部から侵入すると、機器を損傷するおそれがありますので、開口部は閉鎖材等（現地手配）で必ず塞いでください。
- 底面配管または底面配線を行う場合は、ベースの貫通穴を塞がないように基礎や架台の施工には注意してください。
- 架台等に取り付ける場合、設計工事マニュアルを参照ください。



● 集中設置・連続設置の場合

- 多数のユニットを設置する場合は、人の通路、風の流通を考慮して、各ブロック間に下図スペースをとってください。
- 2方向は開放としてください。
- 壁高さ<H>が<壁高さ制限>を超える場合は、単独設置の場合と同様に<壁高さ制限>を超えた分の1/2の寸法<h/2>を*印の寸法に加算してください。
- ユニット前後に壁がある場合の側面方向への連続設置は最大6台として、6台毎に吸込スペース兼通路スペースとして1000mm以上とってください。



本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

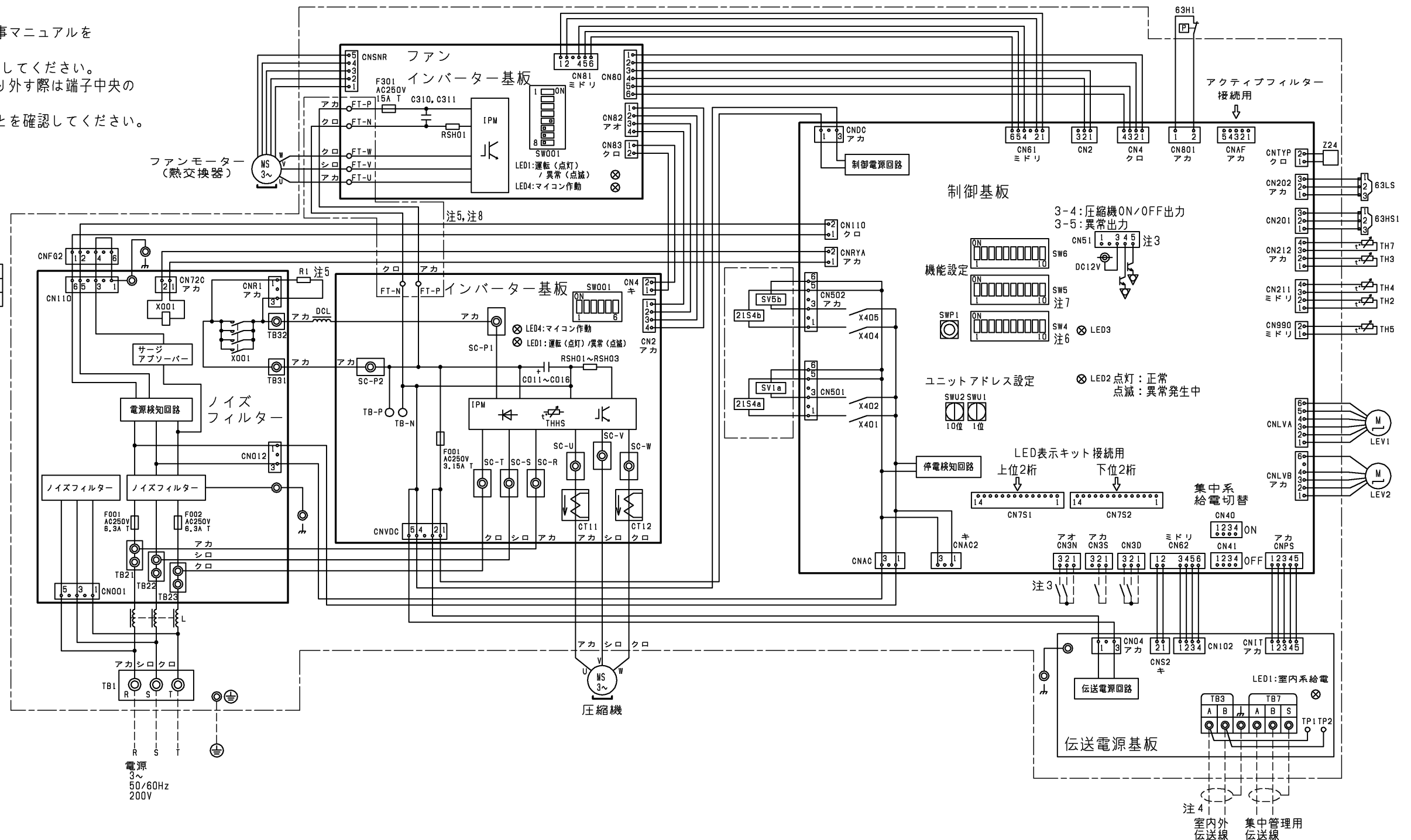
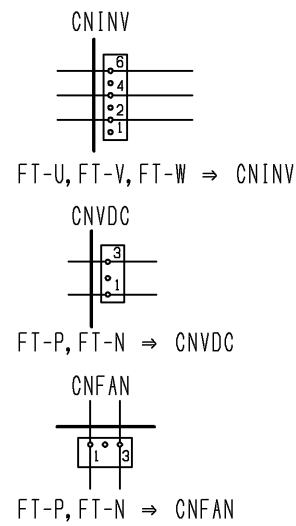
 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS 尺度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE PUHV-P400SDMJ3(-BS,-BSG) 設備用インバータエアコン 室外ユニット外形図	
	2024-01-09		DWG.NO. W KB94C88D	REV. * PAGE 2/2
三菱電機株式会社				

- 注1.破線は現地配線を示します。
 注2.一点鎖線は制御箱境界を示します。
 注3.入出力信号用コネクタの接続はシステム設計工事マニュアルを参照してください。
 注4.同一冷媒系統の室外ユニット間はTB3を渡り配線してください。
 注5.ファストン端子はロック機構付き端子です。取り外す際は端子中央のつまみを押しながら取り外してください。
 取り付けた後は確実にロックがかかっていることを確認してください。
 注6.SW4: 全てOFFの場合
 ・LED3 点灯: 運転
 点滅: 立ち上げ中
 消灯: 停止
 その他の設定、モニタ項目は、据付説明書を参照してください。

注7.集中管理スイッチの設定 (SW5-1)

システム構成	SW5-1
システムコントローラーとの接続システムなし	OFF
システムコントローラーとの接続システムあり	ON

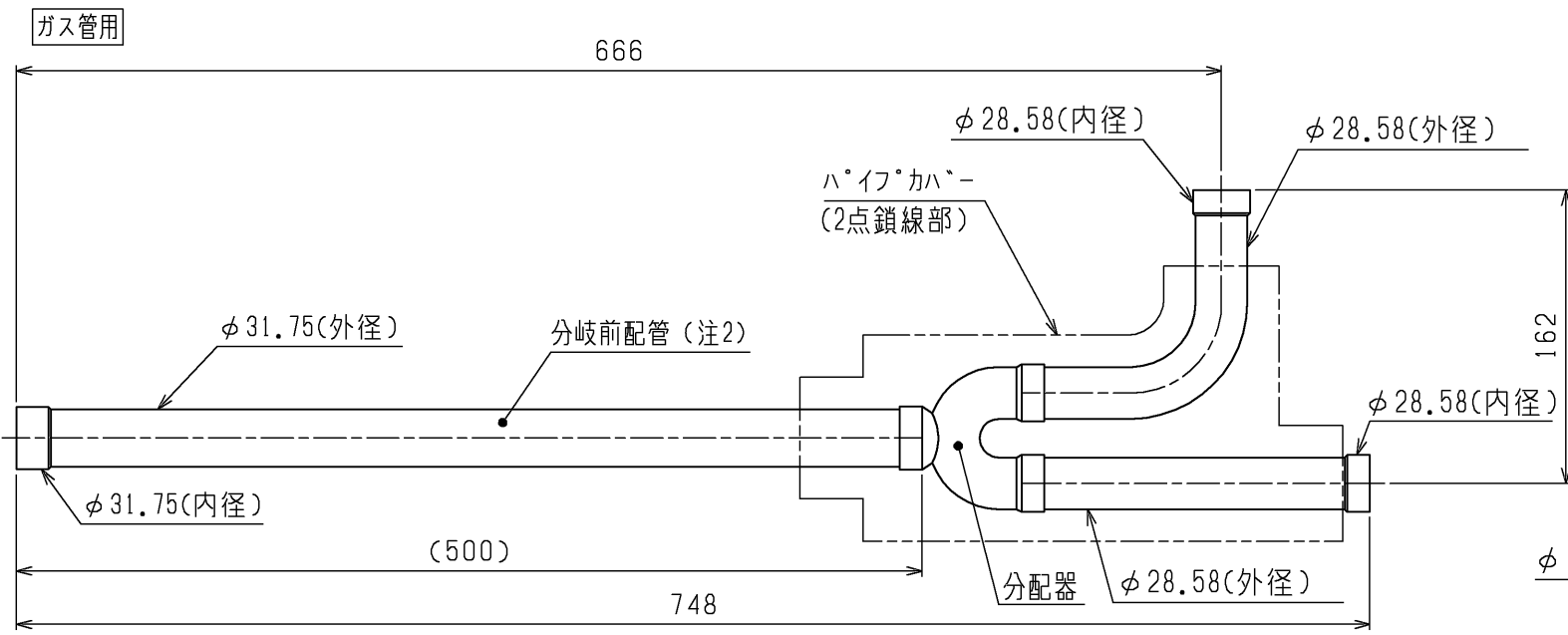
注8.基板のファストン端子がコネクタ仕様の場合があります。



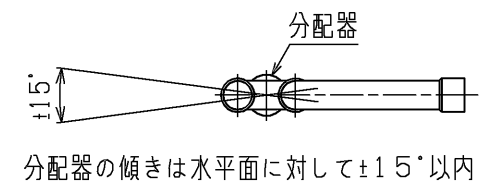
記号	名称	記号	名称
21S4a	四方弁	RSH01~RSH03	抵抗
21S4b	冷暖切換 熱交換器容量切換	(インバーター基板)	電流検出用
63H1	圧力スイッチ (高圧過昇保護)	SV1a	電磁弁
63HS1	圧力センサー	SV5b	0/S下バイパス回路
63LS	吐出圧力 低圧圧力	TB1	熱交換器容量切換
X001	電磁継電器 (インバーター主回路) 72C	TB3	電源
C011~C016	コンデンサー (インバーター主回路)	TB7	室内外伝送
CT11, 12	電流センサー	TH2	集中管理用伝送
DCL	直流リアクター (力率改善用)	TH3	SCバイパス出口温度
L	チョークコイル (高周波ノイズ除去)	TH4	液管温度
LEV1	電子膨張弁	TH5	吐出温度
LEV2	圧力制御、流量調整	TH7	Acc流入管温度
R1	抵抗	THHS	外気温度
RSH01	電流検出用	Z24	IPM温度
(ファンインバーター基板)			機能素子

本図面の所有権は三菱電機株式会社にある。
 THIS DOCUMENT IS THE PROPERTY OF MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION.

 DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS R 度 SCALE DO NOT SCALE	作成日付 ISSUED 2024-01-09	改定日付 REVISED	TITLE PUHV-P400SDMJ3(-BS,-BSG) 設備インバーターエアコン 室外ユニット 電気配線図
	三菱電機株式会社		DWG.NO. W KE94L431 REV. PAGE 1/1

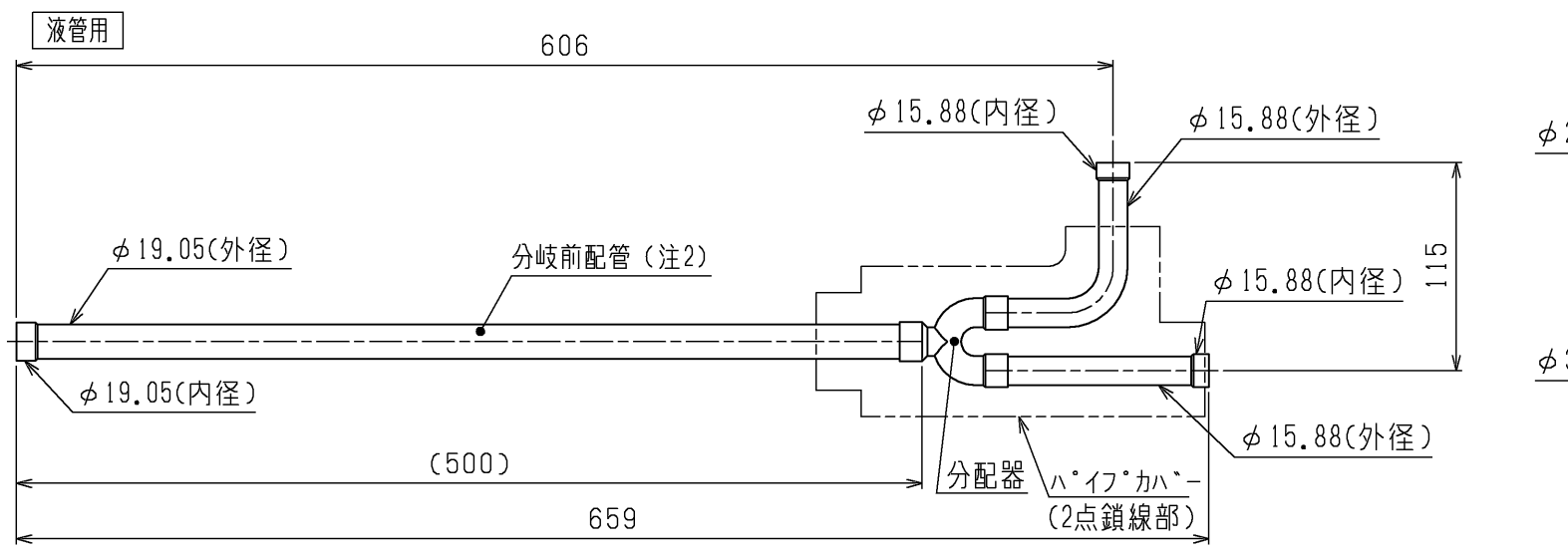
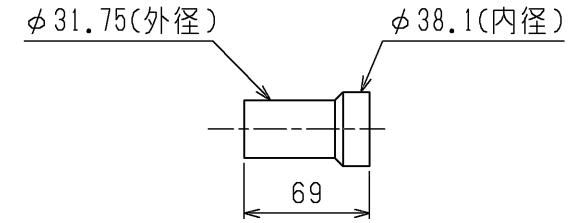
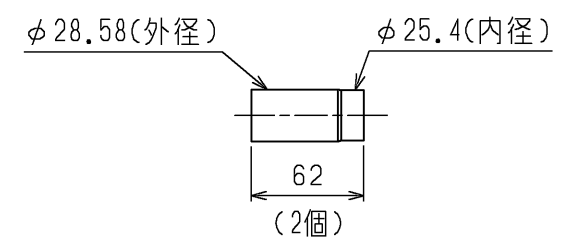
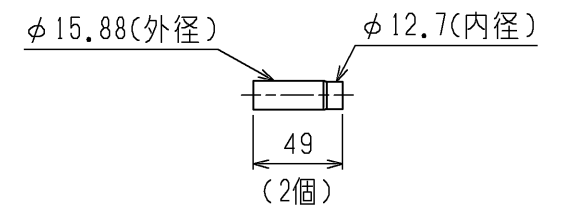


注1. 分岐管の取付姿勢は下図を参照して下さい。



2. 分岐前配管の直管部長さは500 mm以上確保してください。分岐前配管の取外し、切断、曲げを行うと機器損傷の原因となります。

<異径管(付属品)>



	作成日付 ISSUED	改定日付 REVISED	TITLE
DIM. mm	17-07-18		CMY-S200BKJ 設備用インバータエアコン 別売部品 分岐管キット外形図
SCALE NTS	三菱電機株式会社		DRW.NO. WKJ94H293
			REV. *
			PAGE 1/1